

今週の

2026年6月28日



今回の活動日は梅雨の季節らしく雨でした。そんななかで見つけた生きものたちをご紹介します。



① ミスジマイマイ

ふだん日中は殻にこもっていますが、雨の日には広場のいたるところで見つかります。とくに樹皮の柔らかいヤマグワの木は大人気の餌場です。



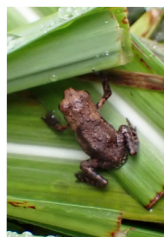
🔍 小さなミスジマイマイ

ミカンの木ではふ化したばかりの子どももたくさん見つかりました。すでにおとなと同じ姿ですが、2mmほどの大きさで、まだ殻が薄く透明です。



② ヒキガエルのなかま

5月に上陸したヒキガエルの子どもたちも雨の日には石のすきまや草のかげから出てきます。上陸したての頃より少し大きくなりました。餌が豊富なのか畑あたりにいるカエルがとくに大きめです。

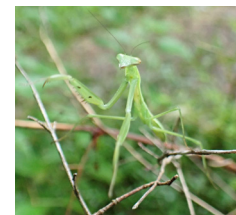


🔍 子ガエルの隠れ家

4月12日の活動で子どもたちといっしょに作った隠れ家でも子ガエルを発見しました。しっかり使ってくれているようです。

③ オオカマキリの幼虫

葉の裏で雨宿りをしていたオオカマキリの幼虫が、雨が上がったタイミングで出てきました。



🔍 抜け殻を見てみよう

幼虫の近くに抜け殻がぶらさがっていました。広げてみると、触角やカマの先のトゲまで確認できました。幼虫は脱皮をくりかえして大きくなります。



「いきもの広場」は、小さな生きものがくらせる環境を整えた広場です。生きものを探す楽しさや、身近な生きもののすばらしさを感じることができます。

「いきもの広場で遊ぼう」

毎月第2・4日曜日10:45～11:45

*時間外はお入りいただけません。

